

## 4月12日 全校朝会（放送朝会）



### 自分で考えて行動すること

新学期が始まって明日で1週間です。皆さんは、それぞれがこの1年間頑張ることなど目標を決めたことと思います。桜野小学校の教育目標は3つあります。「思いやりのある子ども」「自分の考えをもつ子ども」「明るく元気な子ども」を目指すということです。教室の黒板の上に掲示してありますね。その中で、今年度、特に大事にしている重点目標は、「思いやりのある子ども」です。学校にはたくさんの子どもたちがいます。そして、一人一人は顔や声や性格が違うだけでなく、物の見方や感じ方、考え方もみな違います。自分とは違う人たちと仲よく協力していくためには、どうしたらよいでしょうか。

まず、お互いに相手を自分とは違う一人の人間として尊重することが大事です。だれに対しても「〇〇さん」を付けて呼び、丁寧な言葉で話をする事は、相手を大事に思っていることを表す行動でもあるのです。そして、考えの違いは何か、どうすればお互いに納得できる答えが出せるか、よく話し合い知恵を出し合うことが、仲よく協力していくために必要な行動と言えるでしょう。これには、努力が必要です。みんなでこの努力ができればきっとよいクラスにしていくことができます。人任せにせず、自分にできることに一生懸命に取り組んでください。

さて、令和2年度は、コロナウィルス感染症の感染防止のために、1年間掃除の時間がありませんでした。皆さんが下校した後、大人が掃除をしていたのです。でも、学校の特別活動では、掃除も給食当番と同じように学習の1つです。自分が使った場所や物をきれいに片付けることは当たり前のことですね。そこで、今年度は、どの学年も掃除をすることにしました。でも、これまでのようにはできません。感染症対策を意識しながら、自分たちの仕事として上手に掃除をしてほしいと思います。基本は「ほこりをたてないこと」「換気や手洗いを十分にすること」「使った雑巾は自分で管理すること」です。学年によって掃除の仕方は少しずつ違うと思いますが、「安全に気を付けて学校をきれいにする」という目的は変わりません。ぜひクラスで話し合っってよい方法を考えてほしいと思います。

学校は、自分で考える、自分たちで考える、そして行動する、ということを積み重ねながら、皆さん一人一人が、自分たちの周りにある問題に気づき、解決の方法を考えたり行動に結び付けたりする力を身に付けていく場所です。問題に気付いたら「自分には関係ない」と片付けてしまうのではなく「自分に何ができるか」と考えていきましょう。学校生活にはたくさんのルールやマナーがありますが、「自分には関係ない」と考えている人はいませんか。ルールやマナーには必ず意味や目的があります。「自分に何ができるか」考えて行動できる人になってほしいし、「自分たちに何ができるか」話し合っって行動できる人たちになってほしいと願っています。

今日から、専科の授業なども始まり、いよいよ1学期の学習が本格的に始まります。1年間、「自分で考えて行動すること」を意識して過ごしていきましょう。